

ふじた

新年のご挨拶
パーキンソン病センター開設
中部国際空港PCR検査センター開設
Information



F U J I T A H E A L T H U N I V E R S I T Y H O S P I T A L



新年のご挨拶

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様には、日頃より当院をご支援いただいておりますことに心から御礼申し上げます。

昨年4月には、JR岡崎駅南部に、藤田医科大学岡崎医療センターが開院いたしました。400床の高度急性期病院である同センターは、岡崎・幸田地域周辺の急性期医療を担い、24時間365日対応できる救急とがんおよび手術治療を軸にした、質の高い急性期医療を地域に提供していくことを目指しております。

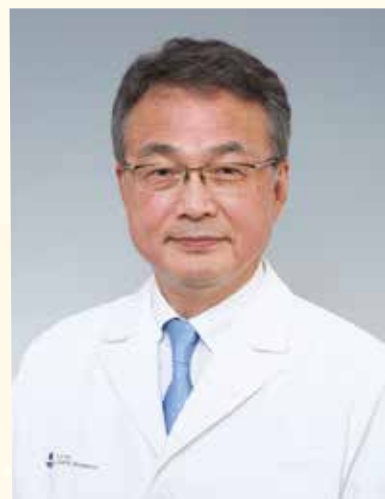
昨年は、岡崎医療センターでの128名のクルーズ船乗客乗員の受け入れに始まり、第2波・第3波と一年を通じて新型コロナウイルス感染症対策に終始しました。

新型コロナウイルス感染症への取り組みの中で、この岡崎医療センターでの経験は、当院での感染拡大防止対策や、愛知県における陽性者の滞在施設の設置、PCR検査の時期に関するガイドラインにも大いに活かされ、厚生労働省や愛知県から高い評価をいただいております。

また、新型コロナウイルス感染症の治療薬としての「アビガン」の臨床研究も完遂できました。今年3月には、大学病院で第3世代の新規コロナワクチンの治験が計画されています。

徹底した感染防止対策によりまして、皆様に安心して外来・病棟をご利用いただける病院機能の維持に努めますとともに、今後も明るく快適な療養環境と、より安全で質の高い医療の提供ができますよう、本年も病院職員一丸となり、地域医療の向上を目指してまいります。

引き続き皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



藤田医科大学病院 病院長 湯澤 由紀夫





パーキンソン病センターを 開設しました



わたしたちは、「総合的に最新で最善の医療を提供」できる、「地域が一体化した大きな病院としての」センターを目指し多様な課題に適切に対応するためにパーキンソン病センターを開設しました。

ごあいさつ

センター長（脳神経内科教授） **渡辺 宏久**

パーキンソン病治療の第一歩は正しい診断から始まります。当センターでは、経験豊富な医師による診察に加え、放射線科をはじめ複数の診療科と連携し、藤田医科大学の有する最先端の検査機器を用いて正確な鑑別診断に務めます。その上で、現在用いることができる最善の治療法を提供していきます。



教えて先生!

Q1 パーキンソン病の症状とは?

代表的な運動症状として、手足のふるえやこわばり、動作の遅さ、バランスがとれない、などがあります。また非運動症状としては便秘、排尿障害、発汗異常、うつ、不安、幻視、睡眠障害、認知機能障害など様々な種類の症状を発症し程度も多様です。100人みえれば100通りの症状の内容や程度の組み合わせがあると言っても良いかと思います。

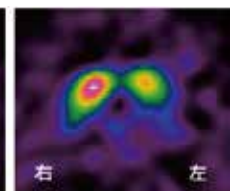
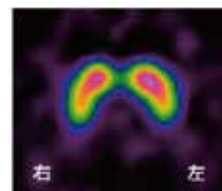


Q2 なぜパーキンソン病になるの?

私たちが体を動かそうとすると、脳の「大脳皮質」から全身の筋肉に、運動の指令が伝わります。このとき、私たちの意図どおりに体が動くように、運動の調節を指令しているのが神経伝達物質の「ドパミン」です。パーキンソン病になると、このドパミン神経が減少し、ドパミンが十分につくられなくなります。その結果、運動の調節がうまくいかなくなり、体の動きに障害があらわれるのです（右図。パーキンソン病ではドパミンが減少します）。

線条体のドパミンが保たれている状態

線条体のドパミンが不足している状態

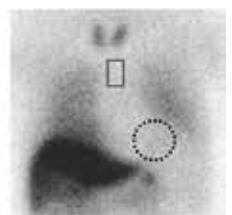
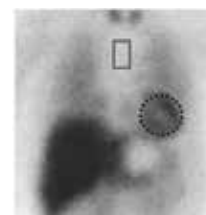


Q3 どのような診断方法があるの?

まず医師が患者さんに、「手足の震えや歩きにくさなどの症状がいつごろからあり、どのように進行したか」などについて質問します（問診）。次に、医師が患者さんの腕や足を動かして、筋強剛、運動緩慢、ふるえなど、パーキンソン病に特徴的な症状があるか調べます（神経学的診察）。そして、パーキンソン病に特徴的な異常所見が無い検査をします。例えば、心筋MIBGシンチグラフィーでは、パーキンソン病では約90%の方に心臓交感神経の異常を認めます（右図）。

心臓交感神経節が保たれている状態

心臓交感神経節が脱落している状態



パーキンソン病センターにかかりたい方はかかりつけ医の先生にご相談いただき、藤田医科大学病院 脳神経内科までご相談ください。



中部国際空港に海外渡航者向けのPCR検査センターを開所しました。

藤田学園は、愛知県および中部国際空港と協力し11月30日、本学の中部国際空港診療所内に「中部国際空港PCR検査センター」を開所しました。高速検査機器を配備し、約3時間で検体採取から陰性証明書まで一貫して行える施設として、国際線利用者の利便性向上およびビジネス需要に対応した人の往来に寄与していくことを目的としています。

大村知事らが出席し、開所式と内覧会が開かれました



検査機器の説明を受ける大村知事

11月28日には、星長清隆理事長、大村秀章愛知県知事、犬塚力中部国際空港社長らが出席し、開所式典が行われました。大村知事は「愛知県、学校法人藤田学園、中部国際空港の連携で、安全で迅速に検査可能なPCR検査センターを開設することができた」と協力に対する謝辞を述べられました。

星長理事長は「このような大役を任せいただき誇りに思う。大学の使命は、教育、研究、社会貢献だと考えており、学生にも患者さんのために貢献するよう指導してきた。今後も県民・国民の皆さんのために職員一同尽力していきたい」とあいさつしました。また犬塚力中部国際空港社長は「この開設を機に、中部国際空港におけるビジネス渡航の増加、国際線の本格的な復活を大いに期待している。引き続き、新型コロナウイルス

感染防止対策にしっかりと取り組んでいきたい」と今後の抱負を述べました。

式典後には報道関係者や学内関係者に向けた内覧会が開かれ、テレビや新聞など約11社が取材するなど、社会的な関心の高さがうかがわれました。

藤田医科大学中部国際空港診療所 中部国際空港PCR検査センター

- 場 所:中部国際空港第1ターミナル2階北側(本学中部国際空港診療所内)
- 運営時間:9:00~17:00(事前予約制) ■運 営 日:原則、年中無休
- 料 金:29,700円
- 対 象 者:海外渡航が目的であること(有効期限内のパスポートを有していること)
※検査希望日の2週間前までにご予約ください

- 検体採取:鼻咽頭ぬぐい液
- 採取スペース:2ブース
- 検 査 法:核酸増幅検査(RT-PCR検査)
- 検査機器:全自動遺伝子検査システム
エリートインジニアス(PSS社)を2台導入
- 測定時間:150分。1台あたり同時に12検体まで測定可能
- 1日あたり最大約100件の検査に対応できます



検体採取の様子

藤田学園の4カ所で渡航者向けPCR検査が可能になります

今回の中部国際空港PCR検査センターの開所に伴い、10月から先行運用している藤田医科大学病院(豊明市)、ばんたね病院(名古屋市)、岡崎医療センター(岡崎市)を含む計4施設で渡航者向けPCR検査が可能となり大幅な利便性向上に貢献します。いずれも空港第1ターミナル3階の案内センターで陰性証明書を受け取ることが出来ます。

詳細については藤田医科大学病院のHPをご覧ください。▶



第41回 肝臓病教室Web配信 2月中旬配信予定！

● 肝がんについて (医師 葛谷 貞二)



● 肝臓病の日常生活について (看護師 片岡 優実)



※配信日は「肝疾患相談室」のページにてご案内いたします。



藤田 肝疾患相談室

検索

COVID-19 最新情報

当院でのコロナ感染症についての最新情報についてHPでもご案内しております。



右記QRコードからご覧ください



感染対策および防犯対策のため、下記の通り院内への入場を制限いたします。

入場制限時間 夜間20:00～朝7:30

上記の時間帯は、院内への立入りをご遠慮ください

なお、救急外来受診の患者さんとその付添の方、
医師から緊急の呼び出しがあった方、別途病院から許可を得ている方は除きます。

ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



オンライン面会 始めました。

申込みは入院時にご案内をしております

病棟の電話番号か代表電話番号 (0562-93-2111) までお電話下さい。

要予約

- 予約受付時間：月～金曜日 9～17時
- 面会可能時間：月～金曜日 11～17時



- 当院のオンライン面会についてはオンライン会議システム「Zoom」を使用しておりますので、Zoomが使用可能な方のみとさせていただきます。
- 面会の申込みは希望日の前日12時までにご連絡ください。
- 1回の面会時間は10分程度をお願いします。
- 医師の判断、患者さんのご希望等により面会をお断りすることもありますので、ご了承ください。
- 状況により予定の時間に開始できない場合もあります。利用料はかかりませんが、環境により通信料が発生する場合があります。
- 土日祝はお休みとさせていただきます。